

## イギリスの船と港(その2)

会員 福富 廉

### 8. ウィンダミア湖

いわゆる湖水地方の中心で最大のウィンダミア湖は、大きさで言うと、日本の湖の23番目の諏訪湖ほどしかないが、幅が狭くて南北の長さが20km程あり、様々な観光船が走っていた。そのうち、大型船が4隻で、真ん中にはカーフェリーも走っていた。また、大型セーリング・クルーザーも何百隻単位で存在していて、ここは有名なアーサー・ランサムの「アマゾン号とツバメ号」の舞台でもある。



ウィンダミア湖の真ん中で稼働している両頭ワイヤー (チェーン)・フェリー「Mallaud」 両岸に渡したワイヤーを巻いて動いている



クラシックな大型遊覧船「Teal」

クラシックな大型遊覧船「Swan」



古風で特徴的な大型遊覧船「Tern」



新しい大型遊覧船「Swift」



小型遊覧船「Miss Westmorland」



小型遊覧船「Miss Cumbria IV」



主にハイカーのための対岸への渡し船「Queen of the Lake」



湖の中心、ボウネスに停泊する「Teal」



湖の南端レイクサイドの港と鉄道駅  
遊覧船と保存鉄道が接続する



ウインダミア・ジェッティ博物館の入口  
かつては蒸気船博物館という名称で湖の水運を紹介している

## 9. サザンプトン、カウズ

この日の入港船は「Celebrity Apex」「MSC Virtuosa」「Iona」の3隻。サザンプトンのシップ・ウォッ칭とヨットの聖地、ワイト島のカウズ訪問を兼ねて、レッド・ファンネルのフェリーでイースト・カウズまで往復乗船した。復路では目論見通り、出港する「Celebrity Apex」とのすれ違いを撮影することができた。また、この期間は有名な外輪船「Waverley」がこの港に来ているのはわかつていたが、当日はワイト一周クルーズに少しの差で出港して行って撮影はできなかった。なお、こちらには海上自衛隊の練習艦「しまかぜ」がロンドンに寄港した「かとり」とは分かれて在泊していた。また、カウズでは、以前も注目したチェーン・フェリーを再度利用してきた他、スペインのレプリカ・ガレオン船「Galeon Andalucia」が寄港して有料公開を行っているのも見ることができた。



「MSC Virtuosa」(MSC Bellissima より一回り大きいメラビリア・プラス・クラス) と「Celebrity Apex」(上と左) 「Iona」(右下)



出港して行く「Celebrity Apex」 特徴的な右舷側が見えなくて少し残念！



「Iona」と海上自衛隊・練習艦「しまかぜ」(TV3521) 左端は修理中のフェリー「Red Eagle」



遊覧船「Solent Cat」本来はポーツマスの遊覧船では？



ロンドンの「かしま」と分かれて入港した「しまかぜ」



サザンプトンを拠点に遊覧等で活躍している  
1955年製の元タンカーの現役蒸気客船「Shieldhall」



ワイトリンク(ポーツマス～ワイト島航路)の両頭フェリー「Wight Sky」  
ここサザンプトン港内で係船中か？



ワイト島のカウズ港 マリンテイストにあふれた素敵な街！



カウズに停泊中の英国国境警備隊のカッター「Seacher」



レッドファンネルの両頭フェリー「Red Osprey」



レッドファンネルの両頭フェリー「Red Falcon」



レッドファンネルの高速艇「Red Jet6」と「Red Jet7」（奥）



レッドファンネルの高速艇「Red Jet7」



カウズのチェーン・フェリー「Floating Bridge No.6」



チェーン・フェリー  
両岸に渡されたチェーンを  
手縄って前進する船  
コツウォルズ、やウイングの項も参照

← その肝の部分



スペインのレプリカ・ガレオン船「Galeon Andalucia」  
英国内を訪問し有料公開を行っていた



カウズ港内にて 元は内陸ウイーン付近のドナウ川で動いていた  
ツイン・シティ・ライナーの双胴高速艇2隻、係船中か？  
数年前にできた新船がこのワイト島で建造されている

## 10. ニューヘイブン

ニューヘイブンはドーバー海峡に面した港町で、白い断崖で有名なセブン・シスターズと、同じくリゾート地で有名なブライトンのほぼ中間に位置している。ここと対岸のフランスのディエップの間にはDFDS が運航するカーフェリー航路（ブランド名は船の舷側に記された Transmancheferries）があり、1 日 2~3 往復、片道 4 時間で結んでいる。この航路は地図上で言うと、ロンドンとパリを結ぶ、ほぼ直線上にあり、このフェリーのターミナルと鉄道駅（ローカル線なので便数は少ない）は隣接している。



英仏航路のフェリー DFDS 「Côte D'albâtre」  
2006 年製 18,425GT  
僚船は同型の「Seven Sisters」



ニューヘイブン港 色とりどりの漁船群がいる（右）